

安保関連3文書の検証と意見交換会の声明文

1. 唯一の戦争被爆国日本の政府に核兵器禁止条約の早期の署名、批准を求めます。
高齢化、減少化のすすむ被爆者に対し、国の責任による援護策の完全実施を求めます。
2. 東アジアの国々の安心、安全、安寧を、軍事力によらず非核三原則法制化、文化経済交流と平和外交により、実現することを日本政府に求めます。
3. 2015年9月19日の安全保障関連法による集団的自衛権や、今回の安保関連3文書による敵基地攻撃能力は憲法違反です。ゆえにこれら一連の国民、国会を無視した閣議決定は容認できません。
4. 国民の生活や子育て、教育を放置して、突出した防衛力整備のための防衛予算を倍増することは認められません。
5. 憲法改正の目論見と、戦争のできる日本へという、戦後日本の国のありかたの大転換を阻止しようではありませんか。

2023年2月22日

責任団体：非核・平和のひろば-ノーモア・ヒバクシャ核廃絶を-
// : 明日の吹田を考える会

賛同団体：原発はごめんだヒロシマ市民の会

戦争はいやや！核なんかいらへん！2023 反核フェスティバル実行委員会

川内原発建設反対連絡協議会

ヒバク反対キャンペーン

松原退職教職員と市民の有志

さかいユニオン

チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西

さよなら原発なら県ネット

地球救出アクション97

国際女性年連帯委員会

反戦タイガース兵庫

原発の危険性を考える宝塚の会

'23.3.13日現在

連絡先：「非核・平和のひろば-ノーモア・ヒバクシャ核廃絶を-」呼びかけ人 定森和枝

Tel：090-5662-2351 メール：sdmrk@jcom.zaq.ne.jp